

最近の研究成果の記録

2016

木俣美樹男、2016、巻頭言 多様な生活文化の中の雑穀（特集）、民族植物学ノオト 9: 1.

Kimata Mikio 2016, Domestication process and linguistic differentiation of millets in the Indian subcontinent, *Ethnobotanical Notes* 9: 12-24.

Kimata Mikio 2016, Tertiary domestication process of *korati*, *Setaria pumila* (Poaceae) through the mimicry to other grain crops in the Indian Subcontinent, *Ethnobotanical Notes* 9: 25-38.

Kimata Mikio 2016, Domestication process of *korati*, *Setaria pumila* (Poaceae), in the Indian subcontinent on the basis of cluster analysis of morphological characteristics and AFLP markers, *Ethnobotanical Notes* 9: 39-51.

Kimata Mikio 2016, Domestication and dispersal of *Panicum miliaceum* L. (Poaceae) in Eurasia, *Ethnobotanical Notes* 9: 52-65.

Kimata, M., Y. Ishikawa, H. Kagami, A. Otsubo and K. Otsuka 2016, Agricultural complex of millets in the Indian subcontinent, *Ethnobotanical Notes* 9: 2-11.

木俣美樹男、2016、嗜好品、植物学の百科事典、724-725、丸善、東京。

2015

木俣美樹男、2015、巻頭言—新しがりの病を治して、再び人が生きる道の復興 renaissance へ、民族植物学ノオト 8: 1.

木俣美樹男、2015、生きるという任意・自律的な営為を動かす心情の省察、民族植物学ノオト 8: 23-66.

2014

木俣美樹男、2014、ホームガーデンによる生物文化多様性保全と家族食料安全保障—特集にあたって、調査研究の概要と趣旨—、環境教育学研究 23: 19-30.

木俣美樹男、2014、岩手県の雑穀栽培と家族・地域の食料安全保障、環境教育学研究 23: 103-130.

木俣美樹男、2014、教科『環境科』の予備的検討、環境教育 24 (1): 150-159.

木俣美樹男、2014、生涯にわたる環境学習過程の構造—環境学習原論の構築に向けて—、環境教育 24 (2): 1-14.

木俣美樹男、2014、植物と人々とのかかわりの文化誌—学問としての民族植物学、クリンネス通巻 344: 2-7.イカリ環境事業グループ、東京。

- 木俣美樹男、2014、子どもたちへの環境教育①冒険の日々、クリンネス通巻 346 : 16.
- 木俣美樹男、2014、子どもたちへの環境教育②農学校の今日、クリンネス通巻 347 : 12.
- 木俣美樹男、2014、子どもたちへの環境教育③彩色園の生物文化多様性、クリンネス通巻 349 : 26.
- 木俣美樹男、2014、4.6 生物季節から生物文化多様性へ、山下脩二・樋口利彦・吉富友恭編、環境の学習と観測にもとづいたグローブプログラムの理論と実践—学校における観測活動から地球と地域の環境を考える—、149-155、古今書院、東京。
- 木俣美樹男、2014、巻頭言：ひとを評価する教養と専門性:、民族植物学ノオト 7: 1.
- 木俣美樹男、2014、先真文明時代への覚書:、民族植物学ノオト 7: 29-37.
- 木俣美樹男、2014、自らを問う — 事例 0 を伴う付録資料:、民族植物学ノオト 7:38-47.
- 木俣美樹男、2014、付録 1. 東京学芸大学民族植物学研究室が関わる国内外の学術調査の記録:、民族植物学ノオト 7: 48.
- 木俣美樹男、2014、付録 2. 東京学芸大学民族植物学研究室が関わる卒業論文、修士論文、博士論文の記録、民族植物学ノオト 7: 49-52.
- 木俣美樹男、2014、未来のための伝統的知識の再創作、中山間地に残る伝統的知識による地域活性化に関する調査研究報告書「伝統知の現代的価値を求めて **Traditional Knowledge**」、p.8、緑と水の森林ファンド事業助成、ECOPLUS。
- 木俣美樹男、2014、地域あるいは場での環境学習の意義—職場と仕事、学校と家庭・地域、学びと仕事、p.33-40、高野孝子編著「PBE 地域に根ざした教育、持続可能な社会づくりの試み」、海象社、東京。
- 木俣美樹男、2014、若手研究者へのメッセージ—動き、考え、読み、書く—環境教育学の論文を書くということ、日本環境教育学会若手学会員の集い (2014.8.1、法政大学、東京)。